

**PICK UP 授業** **スポーツ・ビジネス・**  
**チャレンジ演習／実習** (明治安田生命寄付講座)

スポーツビジネスにおける実際の諸課題を特定し、その課題を学生たち自身が考案し実装するPBL (Project-Based Learning : 課題解決型学習) の講座です。

Jリーグ入りを目指すサッカークラブ、プロ野球チーム、Bリーグのバスケットボールクラブなどのスポーツ組織と提携するとともに、関連する自治体や企業とも連携してスタジアムで開催されるイベント企画や入場者数増加のための企画を学生がプロデュースする講座が用意されています。これまで、サッカークラブやフットサルトップリーグのクラブと協働し、集客のための施策、スポンサー営業、イベント企画、飲食店誘致などの取り組みを行ってきました。企画立案から実現に至る過程を通じてスポーツビジネスの基本を学ぶことができるだけでなく、企業の方々や接することで、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルも身に付けることができます。

**PICK UP 授業** **スポーツ・ビジネス・**  
**プロジェクト** (明治安田生命寄付講座)

Jリーグのサッカークラブから提示される課題を解決するというミッションに挑む講座です。サッカークラブの経営陣から、クラブの概要とともに、集客、グッズ企画、イベント企画、海外進出戦略、スポンサー営業など、実際にクラブが抱える課題が提示され、それに対し学生が考案したソリューションを提案します。提案した解決案が有効と判断されれば、考案した企画が実現する可能性も。

これまで、東京都多摩地域をホームタウンとするJリーグクラブ「東京ヴェルディ」等と提携して講座を実施。クラブから提示される課題に対し、集客企画、グッズ企画、スタジアム構想などのソリューションや企画案を提案し挑みました。

**PICK UP 授業** **グローバル・スポーツ・**  
**ビジネス・キャリア** (明治安田生命協賛講座)

世界のサッカーリーグの中でも最も経営的に成功しているといわれるドイツのブンデスリーガに所属のフォルトゥナ・デュッセルドルフと提携して、1週間ドイツに滞在し、サッカークラブ経営の最先端を学ぶことができます。

新型コロナウイルスの影響で2年間オンライン開講となり、2022年度に初めて渡独が実現しました。クラブのフィロソフィー、ファン対応、セールス、CSR活動、チケットティング、ユースアカデミーの6部門について、フロントスタッフから直接レクチャーを受け、学生同士でディスカッションを行いました。研修期間中に行われたホームゲームでは、熱狂的なファンたちの姿を目の当たりにし圧倒されるとともにフォルトゥナが築き上げてきたファン・地元企業との関係を肌で感じる事ができました。



**失敗を経験しビジネスの**  
**基本を身につける**

本プログラムでは、スポーツのクラブ経営に参画することで、自分の役割に責任を持って取り組む難しさと面白さを学ぶことができます。特に低年次から履修すると、斬新なアイデアや企画が生まれる一方、社会経験の少なからくるミスや失敗も多く、自分の思い通りにはならない現実のビジネスの厳しさを早くから実感することになります。決められたスケジュールのなかで、どうやって目標を達成するか。問題が起きたときにどう解決するか。仲間と協力して乗り切ったときの達成感を得ることで、失敗を恐れずチャレンジする勇気と行動力を身につけることができます。



渡辺 岳夫 教授

スポーツ・ビジネスに果敢にチャレンジ!

授業を通じて貴重な経験ができます

Sports Business Program

**スポーツ・ビジネス・プログラム**



最新の活動状況はこちら

Student Voice

「スポーツビジネスのリアルな課題に挑戦できる」

サッカーチーム運営の実態を直接学べることに魅力を感じてプログラムを履修。演習の授業ではクラブの普及や発展だけでなく地域の課題解決についても考え、両者にとって価値ある企画を考えなくてはならない難しさがありました。クラブの方からは提案したアイデアへの丁寧なフィードバックをいただき、地域のヒアリング調査ではたくさんの方にご協力いただきました。班のメンバーをはじめ、アドバイスをくれた先生や友人など、授業を通じて人とのつながりの大切さを実感しながら、スポーツビジネスの知識を身につけることができました。

鈴木 愛理

経営学科 フレックス・コース3年  
私立関東学院高等学校 (神奈川県) 出身



クラブへの企画提案に向けたグループワーク

Student Voice

「サッカーの本場でスポーツビジネスの知見と熱量を体感!」

好きなスポーツを通してビジネスを学ぶことに意義を感じ、本プログラムを受講。入学前から興味があった「グローバル・スポーツ・ビジネス・キャリア」を履修し、渡独しました。本科目の最大の魅力は、サッカーの伝統国であるドイツのクラブチーム職員から実践的な講義を受けられることです。フォルトゥナのクラブ運営手法はドイツ人の国民性を活かしたもので、日本では見られない多くの発見がありました。現地ではサッカーへの熱量を肌で感じられ、サッカーが生活の中心にある国での滞在は非常に刺激的で、貴重な経験でした。海外の文化に触れて多様性を理解し、ビジネスへの取り組み方を学んだことで、価値観を広げ、多角的な視野を得ることができました。

伊東 周平

商業・貿易学科\* フレックスPlus1・コース2年  
私立園学院高等学校 (東京都) 出身  
\*2022年4月より国際マーケティング学科に名称変更



クラブダイレクターからの講義

スポーツビジネス界で活躍する商学部卒業生 //



川瀬 俊太 KAWASE SHUNTA

経営学科 フレックス・コース 2018年卒業  
私立城北埼玉高等学校 (埼玉県) 出身

株式会社GWC アースフレンズ東京Z事務局 社員

学びを生かして働くことが、  
Bリーグの活性化につながる喜びを実感

プロバスケットボールチームのマーケティング部に所属し、ファンクラブの運営を中心に、試合時にはホーム設営などの業務も行っていきます。自分の仕事によって選手がよりよいパフォーマンスをし、その結果ファンが笑顔になり、チームやBリーグ全体も盛り上がっていくことがやりがいです。経営学科で身につけたマーケティングや数字の意識を生かし、ファン視点と収支の両方を大切にすることを心がけています。

久岡 幸太郎 HISAOKA KOTARO

経営学科 フレックス・コース 2019年卒業  
私立前橋育英高等学校 (群馬県) 出身

香川ファイブアローズ 選手

スポーツビジネスの  
リアルに触れる貴重な講座

小学生の頃から夢見たプロのバスケットボール選手となり、現在は香川県のチームに所属しています。商学部では社会で活躍する卒業生の話を知る機会も多く、経営や組織作りの知識に加えて、コミュニケーションの大切さを実感。その影響もあり、最近では外国籍選手と対話するために英語も学び始めました。スポーツには世界を明るくする力があります。観てくれる方に夢を持ってもらえるよう、頑張っていきたいです。



スポーツ・ビジネス・プログラム 履修モデル(例)

	1年次	2年次	3年次・4年次
スポーツビジネスに興味がある場合の履修モデル	<p>スポーツビジネスの基礎を学ぶ 講義科目 Jリーグ・ビジネス論 (明治安田生命寄付講座)</p>	<p>スポーツビジネスを実践する PBL科目 スポーツ・ビジネス・チャレンジ演習・実習 (明治安田生命寄付講座) PBL科目 スポーツ・ビジネス・プロジェクト (明治安田生命寄付講座)</p>	<p>さらに、学びたい! グローバル・スポーツ・ビジネス・キャリア (明治安田生命協賛講座)</p>
スポーツ政策を学びたい場合の履修モデル	<p>スポーツ政策の基礎を学ぶ 講義科目 スポーツ・ビジネス概論</p>	<p>スポーツ政策を実践する PBL科目 スポーツ・ビジネス・チャレンジ演習・実習 (明治安田生命寄付講座)</p>	<p>ドイツブンデスリーガ、フォルトゥナ・デュッセルドルフへの海外研修!</p>

\*上記は履修モデルの一例です。このほかにも自分のキャリアプランや目的に沿って履修計画を組み立てることができます。